年間授業計画　新様式例

立川　　高等学校　令和８年度　　教科　数学　科目　数学B

教　科：　数学　　科　目：　数学B　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　4　学年　A　組～　B　組

教科担当者：　（４年選択：小林　）

使用教科書：　（　新・高校の数学B　）

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】
・数列，統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。
・数学と社会生活との関わりについて認識を深めている。
・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】
・離散的な変化の規則性に着目し，事象を数学的に表現し考察する力を身に付けている。
・確率分布や標本分布の性質に着目し，母集団の傾向を推測し判断したり，標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力を身に付けている。
・日常の事象や社会の事象を数学化し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】
・数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとしたりしている。
・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。

科目　数学B　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・数列，統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・数学と社会生活との関わりについて認識を深めている。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。	・離散的な変化の規則性に着目し，事象を数学的に表現し考察する力を身に付けている。 ・確率分布や標本分布の性質に着目し，母集団の傾向を推測し判断したり，標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力を身に付けている。	・数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名 【知識及び技能】 数列についての基本的な用語の意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 数列の各項が，項の番号によって求められる場合があることに，規則性に基づいて気づくことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	第１章　数列 第１節　数列とその和 １　数列 ２　等差数列 ３　等比数列 ４　複利法と等比数列 ５　和の記号Σ ６　階差数列	【知識・技能】 「数列」に関して、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	24
	定期考査			○	○		1
2学期	単元名 【知識及び技能】 漸化式の意味を理解し，具体的な項を求めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 初項と漸化式を用いて数列が定義できることを理解し，漸化式で表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	第１章　数列 第２節　漸化式と数学的帰納法 １　漸化式と一般校 ２　数学的帰納法	【知識・技能】 「数列」に関して、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
3学期	単元名 【知識及び技能】 確率の基本的な性質を理解し，基本的な場合について確率を求めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 排反事象の確率や余事象の確率の考え方を，適切なところで利用することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	第２章　統計的な推測 第１節　確率分布 １　確率 ２　確率変数と確率分布 ３　二項分布 第２節　統計的な推測 １　母集団と標本 第３章　数学と社会生活 １　ごみの量の推定	【知識・技能】 「統計的な推測」「数学と社会」に関して、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
							合計 74